

若手消防団員紹介



豊中市消防団 大西 誠

入団の経緯は、地域で催されている「だんじり祭り」で、お手伝いさせて頂いている時、分団長や分団員の方々に声をかけて頂きました。

私の住んでいる地域は、住民同士の繋がりが強く、私も何か出来ることはないかと考えている時期で、平成7年の阪神淡路大震災で被災した神戸市東灘区で災害復旧工事の仕事に携わった経験もあり、住民同士の繋がりをより強くし、町ぐるみの防災活動に少しでもお役に立てればと思い入団しました。

消防団活動では、管内のパトロールや小学校でのイベントにて、私の乗っている消防車に子供たちが笑顔で手を振っている姿が、すごく印象に残っています。この笑顔を絶やすことのないよう、防災活動に努めなければと再確認する瞬間です。

また、訓練やイベントを通じ、地域の方との距離がすごく近くなった気がします。

仕事は、土木工事現場で現場監督をしています。近年、甚大な災害が各地で発生していますので、建設現場での知識や技能、そして消防団活動において習得した知識や技能をさらに向上させ、防災活動に尽力できればと思います。

